

中坂補佐 これより、平成 29 年度松戸市いじめ防止対策委員会第 1 回定例会を始めます。
会の進行を担当させていただき事務局中坂と申します。

初めに委員の皆様へ委嘱状をお渡しいたします。伊藤教育長お願いいたします。

【委嘱状授与】

波田学校教育部長 立林直也様、高根佳子様、吉田真一様、荒久美子様
松戸市いじめ防止委員会委員に委嘱いたします。
委嘱期間：平成 29 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで
平成 29 年 4 月 1 日 松戸市教育委員会

中坂補佐 本日欠席の嶋崎様には、事務局よりお渡しいたします。
続きまして、伊藤教育長よりご挨拶申し上げます。

伊藤教育長 みなさんおはようございます。今、お一人お一人に委嘱状を渡させていただきました。
昨年度、色々な形でお世話になり、お礼も申し上げないまま、また新しい年度の委嘱ということで厚かましいところですが、また、一年間よろしくお願
いしたいと思います。

昨日、6 市の東葛管内の教育長、教育委員会の会議、研修がありました。先週は関東の教育長の会議があり今日は、これから奈良へ出かけ、全国の教育長会議があります。色々な地域のそれぞれの事情を伺いながら、改めていじめに限らず色々な事情を考えると、私達の作っている今の文化の状態が本当にいいのかという考えをたくさん聞きました。

子ども達が我慢できないと言いながら、では大人は我慢しているのか。我慢しなくてもいい文化をどんどん作りながら、我慢できないことについて警鐘を鳴らしている。どこか矛盾していませんか、という話を、色々な方とお一人お一人を通じて話しています。

私もつくづく最近思うことが多くて、私達大人の方から、今の社会状況の在り方に警鐘を鳴らすためには、どのようなことが可能なかを模索というよりは、悩んでいるところです。

おそらくこのいじめの問題も、そういう背景が私は強いのだと思っております。だからこそなかなか解決できない。

そのような中で、また皆さんにはいろいろなお考えをいただきながら、子ども達が少しでもいい方向に向かってもらえるように、あるいは学校教育や生涯学習の場でいい形で生きるように、私達も努力いたします。

これで失礼いたします。

【教育長退出】

中坂補佐 教育長公務のため、退席いたします。
ここで委員の方より、自己紹介及びご挨拶をいただきます。

始めに、立林尚也様お願いいたします。

立林委員

昭和学院短期大学立林と申します。現在は、短大で中学校の家庭科の教員免許取得と英語教育の教職課程の学生の指導にあっております。この委員会の委員は2期目ということで、昨年一昨年と委員を務めさせていただきました。

2年務める中で、重要で大事な委員会であると大きく感じております。

今、教育長から委嘱状を受けまして、身の引きしまるような思いでおります。微力ですが、松戸市のいじめ防止対策委員で、少しでもお役に立てるように仕事をしていきたいと思っております。

中坂補佐

続きまして、吉田眞一様お願いいたします。

吉田委員

弁護士の吉田と申します。ふだんは民事事件、刑事事件等行っております。昨年一昨年と委員をやらせていただきまして、その中で今回の引き受ける、続けさせていただくことにしました。私は法的な観点から、事案に対してお話ができればと思っています。引き続きお願いいたします。

中坂補佐

続きまして、高根佳子様お願いいたします。

高根委員

高根佳子と申します。スクールカウンセラー、臨床心理士として仕事をしております。これまで教育関係、警察関係、医療関係等で仕事をしております。また大学では非常勤で、教職教育、教員免許を取る学生の指導をしております。いろんな立場、いろんな観点から何か私にお役に立てることがあればと思っております。

中坂補佐

続きまして、荒久美子様お願いいたします。

荒委員

荒久美子と申します。人権擁護委員協議会から、前任の藪田委員の後を受けて参りました。協議会の活動につきましては、前任の委員が申し上げているかと思うのですが、子供の人権についての取組は、相談と啓発がございます。子ども人権110番、SOSミニメールなどの相談、啓発としましては学校や放課後児童クラブに伺い、人権教室や人権啓発活動、講演会などを開かせていただいております。また学校のご協力を得て、人権の作文コンテストや人権のポスター展やコンテストも行っております。私個人のことを申し上げますと、子供や子育て支援に関する活動を約30年間やっております。スタートは学校の教員でございました。その後、講座や講演会などお子さんをお預かりする一時保育の活動をしておりました。そしてここ10数年は、児童館や乳幼児の広場、松戸市では親子DE広場と言うのですが、運営するNPOに所属し活動しております。学校などで見える皆さんのお子さんの姿と、私たちが協議会で相談を受けたり、児童館で見る子ども達の姿というのは少し違うのではないかと思います。そのようなこともお話し

つつ、私も少しお役に立てたらと思って参りました。

中坂補佐 続きます、教育委員会の紹介を波田学校教育部長よりいたします。

波田学校教育部長 教育委員会職員をご紹介します。

先ほどご挨拶いたしました、伊藤教育長、池上誠一学校教育部審議監、胡内敦司学校教育部審議監、織原一浩学務課長でございますが、他の公務が重なっており、本日の会議には参加しておりません。本日参加している教育委員会職員は、本木健司専門監、山口昌郎教育研究所長、大谷直樹保健体育課長でございます。最後に私、学校教育部長波田寿一と申します。

中坂補佐 校長会及び事務局を指導課長よりご紹介申し上げます。

鮎川課長 それでは、校長会及び事務局職員を紹介させていただきます。

松戸市校長会生徒指導部長、生貝博子校長先生です。松戸市校長会生徒指導副部長井上四志郎先生です。

指導課長補佐中坂正夫、指導課指導主事西野友浩、指導課指導主事近藤恭子、指導課指導主事小林裕範、最後に私、指導課長鮎川渉でございます。

中坂補佐 続きます、正副委員長の選任に移ります。正副委員長選任につきましては、松戸市いじめ防止対策委員会条例第6条の規定によりまして、委員の互選によりとされております。平成27、28年度の委員長の嶋崎先生に議事をお願いするところですが、本日欠席のため副委員長の立林先生をお願いいたします。

立林委員 委員長に代わりまして、議長を務めさせていただきますので、よろしく願いいたします。それでは、委員長選出の件につきましては、先ほど事務局からありましたとおり、委員長は委員の互選により定めることとしておりますが、委員の皆様いかがでしょうか。

吉田委員 委員長を引き続き嶋崎先生に、副委員長を立林先生をお願いできればと思います。

立林委員 皆さんよろしいでしょうか。

委員 はい。

立林委員 それでは異議なしということで、確認ですが、委員長には嶋崎委員が推薦されておりますが、嶋崎委員の意向確認はいかがでしょうか。

中坂補佐 嶋崎委員のほうからは、推薦があった場合はお受けいたしますということで、内諾をいただいております。

立林委員

それでは、本委員会の委員長は1期に続きまして嶋崎委員に決定いたします。また、副委員長は推薦をいただきましたので、引き続き立林が務めさせていただきます。

中坂補佐

立林副委員長、ご挨拶をお願いします。

立林委員

本来なら嶋崎委員長がご挨拶すべきところですが、本日欠席ということで副委員長の立林より一言ご挨拶いたします。

ご承認いただきましてありがとうございます。今回は、松戸市のいじめ防止対策に少しでもお役に立てますよう、重大な事案への対応はもちろんですが、いじめの未然防止に関しましても、話し合いを進めて参りたいと思います。委員の皆様には、忌憚のないご意見をいただけたらと思います。

中坂補佐

では、このあと協議に移ります。これ以降の協議につきましては、松戸市情報公開条例第7条第2項に係る個人に関する情報が含まれることがあるため非公開となります。傍聴人の方はご退席いただきます。傍聴人の方は、ご退出願います。